

バーベキュー大会開催！

寮生総勢 100名以上が参加で大盛況

月刊 暁

7月号
暁寮



バーベキューを楽しむ様子=6月22日、中庭で

肉を焼いている様子=6月22日、中庭で

六月二十二日、新入寮生を歓迎したバーベキュー大会が開催された。

暁寮での数少ないイベントであるということから多くの寮生達が挙って参加し、中庭では半日の間炭の焼ける音や楽し気に響く寮生同士の喧騒が絶えることはなかった。

天候にも恵まれ、元は雨予報であったにも関わらず青空の下でバーベキューを行うことが出来た。全国的に梅雨入り本格化している中でこれは幸運だったと言えるだろう。

事前準備は二年生と四年生そして行事委員達が自ら行い食堂から持ち出した机や椅子バーベキューコンロを並べ、放送によって各学年が中庭に集合した後は班員がそれぞれ協力的な行動で準備に際して



マシュマロを焼く様子=6月22日、中庭で

はつつがなく進行した

班によっては全く関わりの無い寮生のみで構成された所が多かったにも関わらず各々が得意なことや、個人個人のコミュニケーション能力を活かして上手く交流を図っていた様子が多く見受けられた。

またチャツカマンや後入れ用の炭など全ての班には用意出来なかった物資等も近くの班同士で分け合い、寮生同士で助け合う光景も見られたことから、それだけでも今回のイベントは大成功であったと言えるだろう。

事実、周りの友人達は学年混合型のバーベキューは気乗りしないという意見だったが逆に全員がその意識を持ってこのイベントに参加していたことから班員一人一人が気を使い、話しやすい空間を形成

～暁寄稿～

【食堂に荷物が置けるように】

寮長の公約であり、また全寮生達の念願であった食堂の荷物の持ち込みが解禁された。荷物の紛失や盗難の可能性があった場合は寮内だけの問題ではなく警察沙汰に発展することが懸念されることから、昨年度まで黙認されていた食堂前の荷物を置く行為が禁止となっていた。

しかし食堂内にあるスペースに置くことが出来るようになったため荷物が寮生の監視下に置かれるためその問題は解決となった。

しようとなつて努力して来たためイベント後の感想としては、そこまで気まづい雰囲気にもならず過ごせたという結果に落ち着いていた。

また、バーベキューという屋外で火を扱うという、多少なりとも危険が伴うものではあったが、火傷や怪我もなく無事に終えることが出来た。

怪我人もなく、学年という隔てを超えて寮生同士で交流を図ることが出来たのは非常に大きな成果であろう。

しかし後片付けの場面では多くの寮生達が率先して後片付けを行う中で、何十人かの寮生達は、吹っ切れた様子でボール遊びに興じていた光景が見られた。

食べた片付け、という当たり前のことが出来ないのは非常に残念なことである。